

# 日本外交における 日中韓協力



## —その意義と課題

講師：藪中 三十二氏  
(立命館大学教授、元外務事務次官)

大きく変化する東アジアの中で、  
日本と韓国がどのように未来を切り拓いていくのか、  
さまざまなシナリオをふまえ展望する。

日時：2015年11月7日(土)  
14:30～15:40(予定)  
(開場：14:00)

会場：神田外語大学  
クリスタルホール(7号館2階)

参加費：無料 **※要事前申込**

講演会終了後、パネリストをお迎えし、講師を交えてパネル  
ディスカッションが開催されます。詳細は現代韓国朝鮮学会  
HP (<http://www.ackj.org>) をご覧ください。

### 講師略歴

藪中 三十二(やぶなか・みとじ)。1969年外務省入省、韓国、インドネシア、米国在勤の後、北米第二課長(日米経済摩擦担当)、国際戦略問題研究所主任研究員(ロンドン IISS)、ジュネーブ代表部公使、外務本省総務課長、アジア局審議官を経て、在シカゴ総領事。2002年よりアジア大洋州局長(六者協議首席代表)、外務審議官(経済担当・G8サミット・シェルパ)、外務審議官(政務担当)を経て、2008年に外務事務次官。2010年外務省退官後、外務省顧問、野村総合研究所顧問、立命館大学教授、大阪大学教授。著書に『対米経済交渉』、『国家の命運』、『日本の針路』など。

### 学内 申込先

講演会参加申込みは E-mail にてグローバル・コミュニケーション研究所 ([gci@kanda.kuis.ac.jp](mailto:gci@kanda.kuis.ac.jp)) まで、(1)氏名(2)学科(3)学年を明記してお申し込みください。メールの件名は「1107 講演会参加申し込み」としてください。会場の関係上、人数制限を行なう可能性もございます。その際は先着順で優先させていただきますので、どうぞご了承下さい。教職員で参加希望の方も人数把握のため、お名前とご所属を明記の上、お申し込みください。 **申込締切:10月29日(木)**